

きんもくせい

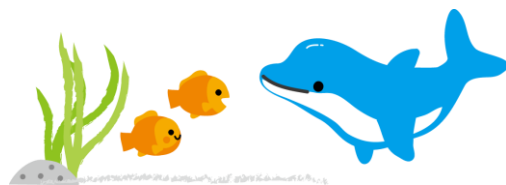
平成29年8月7日発行
静岡県養護教諭研究会
代表 山崎 永子
(菊川市立菊川西中学校)

養護教諭はチーム学校の要

静岡県養護教諭研究会
顧問校長 江川 正徳

靴下も上靴も履かないで裸足でいる、席に座っていることができずにふらふら出歩く子がいます。厳しく注意すれば、上靴を履き席に着きますが、すぐに裸足になり、席を離れます。「いいところを褒めればいいよ。見える指示を出せばいいよ。」などのアドバイスを受けて、担任が指導しますが、上手くいきません。どの学級にも、空気が読めない「自閉症スペクトラム症」や集中できない「注意欠陥多動性障害」の傾向があるなど発達障がいを抱える子がいて、担任は指導に困っています。発達障がいを抱える子の中には、医療機関を受診し、専門医による治療が必要な子もいます。学級担任からは言い出せないこともあります。また、受診を勧めてもかたくなに断る保護者もいます。こんな時、養護教諭の先生にもコーディネーターの役割を期待しています。受診が必要な子どもについての情報を持ち、保護者とも通じていることが多いからです。もちろん医療機関との連携については専門家です。受診をためらっている保護者が養護教諭の働き掛けで、子どもを専門医を受診させ、処方された薬を飲み始めたら、授業中の離席がなくなり、集中して授業に取り組むことができるようになった事例もあります。受診に不安を抱える保護者と一緒に病院へ行くこともあると思います。

「チーム学校」を実現するためにスクールカウンセラー等の配置や役割の明確化が通知されましたが、特別支援教育についてはもちろん、いじめ問題などについても養護教諭の先生方が「チーム学校」の要として活躍されることを期待しています。



地区紹介



富士宮地区

富士宮地区は、小学校 21 校（複数配置 2 校）、中学校 13 校、会員数 36 名で健康教育部が組織されています。

「生きる力をはぐくむ健康教育」～学校運営を意識した学校保健活動を目指して～を研究テーマに、年 6 回の研修を計画し、①養護教諭の参画による学校組織の活性化、②養護教諭の資質能力向上、③学校間・家庭・地域との連携を柱に、グループ別研修（感染症・アレルギー班、防災班、救急処置班、心と性に関する指導班）を積み上げています。

また、富士宮市の健康教育の特色である「学校医との合同研修会」を年 3 回実施し、学校医・学校歯科医・学校薬剤師から、直接専門的な指導を受けることを通して、組織としての運営がスムーズに行われています。縦と横の連携を大切にし、PDCAサイクルを重視した研修に取り組んでいます。

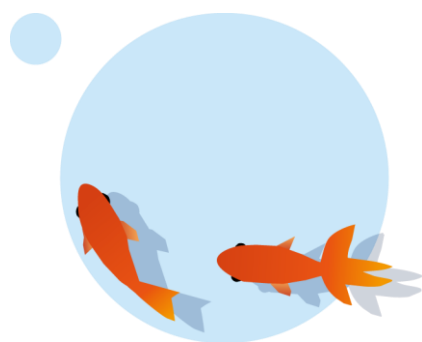
各種委員会からの活動紹介

6月20日(火)に、第1回各種委員会が開かれ、活動計画について話し合いました。現在、委員会ごとに活動をすすめています。今後も、各種委員会活動への御理解と御協力をお願いします。



ホームページ編集委員会

事業内容や養護教諭を取り巻く情報・実態等を発信し、研究会テーマの「職務をひらき」の活動を推進しています。夏季及び冬季研修会の報告は、編集委員がわかりやすく内容をまとめ掲載しています。昨年度新設した保健室訪問の「掲示物写真」では、今後も多くの会員の皆様から掲載協力を得て、充実を図っていききたいと思います。御協力をよろしくお願いします。「静岡県養護教諭研究会」で検索し、ホームページをぜひ御覧ください。



たちばな60号編集委員会

『知りたい・聞きたい』では、「LGBT」について小中高校交流研修会の講演内容を中心に掲載を予定しています。また、好評を得ています『保健室訪問』を『保健室紹介』にネーミングを変更し3校紹介させていただきます。「たちばな60号」が会員だけでなく、多くの方々に読んでいただけるように、編集委員一同頑張っています。

調査研究委員会

調査研究委員会では、毎年、年度末に全会員に実施している「養護教諭にかかわる実態調査」の集計結果をまとめ、分析しています。平成4年度から実施しているこの調査は、時代と共に変化している児童生徒の健康課題や養護教諭を取り巻く環境の変化等を把握することができます。調査結果をもとに、養護教諭の職務内容や役割の見直し、子どもたちの健康課題解決に向けた必要な研修等についての研究も深め、養護教諭自身の資質向上につなげていききたいと思います。さらに、29年度末から新たに実施するデータ回答による「養護教諭にかかわる実態調査」に向けて、今年度も12人の委員で準備を進めています。引き続き、会員の皆様の御理解と御協力をお願いします。

実践事例集15編集委員会

実践事例集15のテーマは「チーム学校をめざした学校保健委員会」です。会員の皆様よりいただいた貴重な実践事例をもとに、学校保健委員会を開催する際の、校内での職員や学校間、外部機関、地域との連携を主軸とした事例集の編集作業をすすめています。静岡大学教育学部教授 鎌塚優子先生に御指導をいただきながら、12月初旬の発刊に向けて、編集委員13名で「チーム事例集15」を合言葉に取り組んでいます。

平成29年度 冬季研修会のおしらせ

開催日：12月15日(金)

研修テーマ 「養護教諭の職務をひらき・つなげ・深めようー専門性とマネジメント力の発揮ー」

12月に発刊される「実践事例集15」をもとに、養護教諭としての実践力につながる研修を企画しています。講師には事例集を監修された鎌塚優子先生をお迎えします。会場は、静岡グランシップに決まりました。多くの会員の御参加をお願いします。

